

## 第 47 回 SSN 勉強会

### 「白井市池の上小のSSN活動フィールド見学」 &

### 「雨の日に室内で観察する手法を考える」

高山 亮 (江戸川区)

日 時：2010 年 4 月 14 日 (水) 10~15 時  
場 所：白井市池の上小学校近隣公園と学校周辺  
講 師：午前 新堀昌邦さん (会員)  
午後 河添寿子さん (SSN 担当)

参加者：内島、大山、小川、河添、木村 (将)、斎藤 (昭)、坂部、佐口、相馬、高山、  
新堀、林、藤田 (和)、松尾、宮川、八木、山口 (由)、山田益弘、吉田 (祥)、  
龍門 20 名

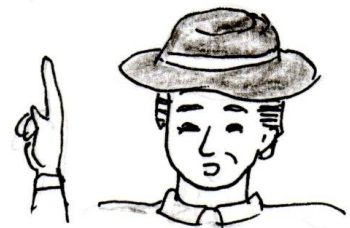
天候不順な 4 月でしたが勉強会当日、池の上小学校は快晴でした。参加者 20 名が集合し 10 時より午前の部(SSN活動フィールド見学)のスタートです。池の上小学校で行なわれている SSN 活動では、学校の隣の白井木戸公園(映画 Shall we dance? の主人公が夜中にダンスの練習をする場面のロケ現場に使われた)、調整池周り、梨園まわりのエノキの大木、湿地帯と、大きく分け4エリアあります。エリアごとにメンバーで解説をつけながらロールプレイングしていきます。参加者はそれぞれ大人の子供の目になって観察会を体験しました。

公園では、「サザンカとツバキの見分け方。受粉と蜜、けむし、チャドクガ、一本の木の中にある生態系」・「数本植えてあるスダジイとシラカシ、どっちがどっち？」……諸々。公園から調整池周りへぬけていく間にも観察会は続きます。「カルガモ・アオサギの観察」諸々。調整池から梨園の脇の広場へ「この木なんの木、気になる木、大人も気になる立派な大木、立派な CM ばりのエノキの下で小鳥と実の話」諸々。湿地帯へ調整池周りから移動します。「ススキの株元にはアオダイショウが2匹 ひなたぼっこ(お一つ、2m近くもあります、ドキドキ)」・「ドバトの殺鳥現場 犯人は誰だ!!」・「オナガグモを発見」諸々。

お昼はみんなで和気あいあいと昼食会。午後からは 雨の日のアクティビティについて検討しました。ファシリテーターは河添さんです。参加者全員で付箋紙に書き込んでいきます。お題は、「観察会当日、急に雨にふられてしまいました。室内でできるアクティビティは??」15 分足らずのあいだになんと 40 枚近くの付箋紙が黒板に貼られていきます。その中から、名刺づくり、ミズの観察、タンポポの観察について実際に行ってみました。

名刺作成の実施は、草及び花びらの汁がしっかりと発色をするよう、用紙まで考えられています。ミズやタンポポの観察も、ベテラン指導員ならではの教材の使い方、説明の仕方が勉強になります。そして最後に、みんなで宮川榮子さん紹介の「根っこの歌」を歌って、解散となりました。

先日、江戸川区の小学校の総合学習に参加した際、さっそく使わせていただきました



「みんなあ タンポポのはな 1 個だけ もってきてくれる??」

今後 時間の許すかぎり継続参加していきたいです。